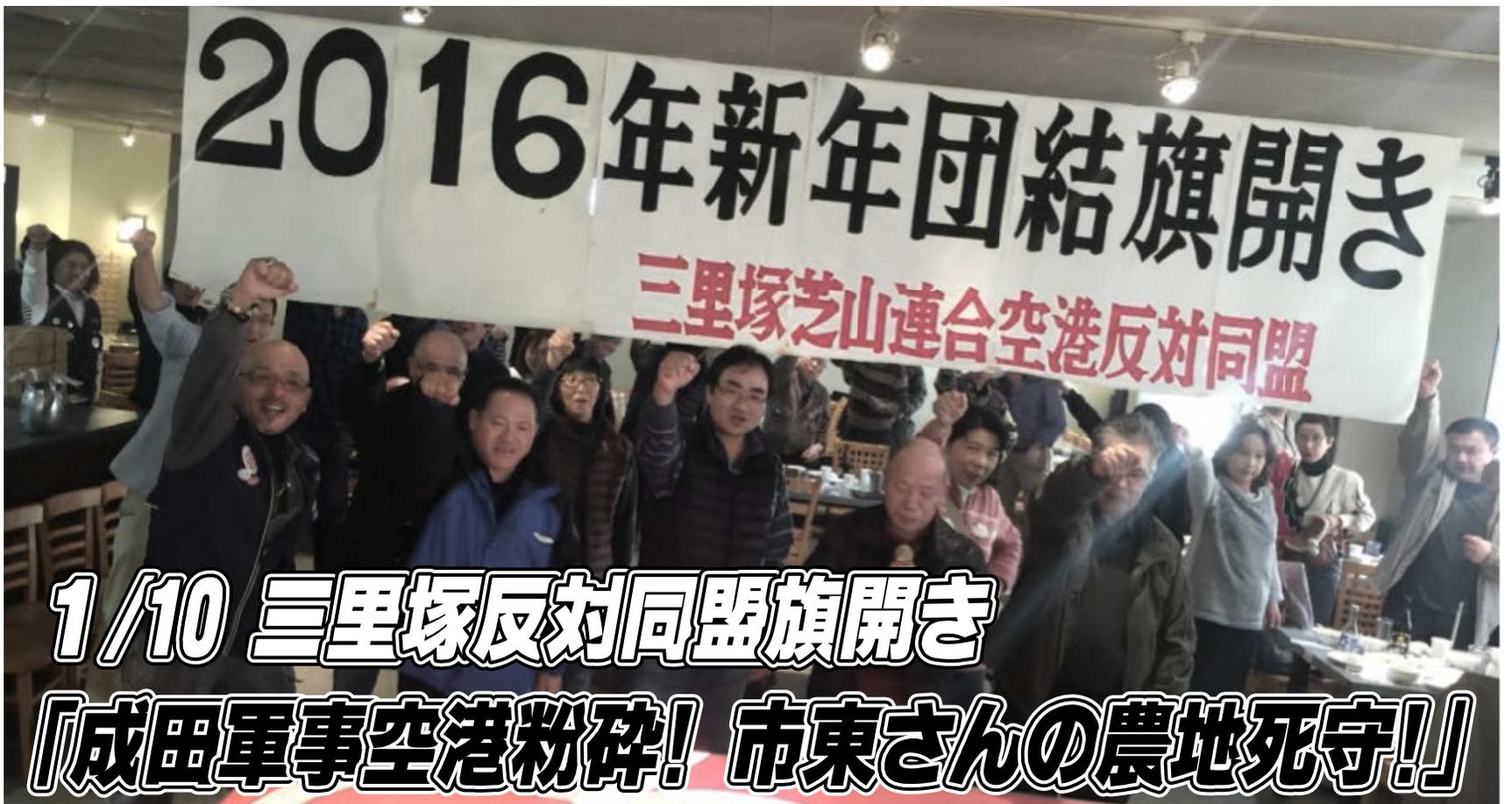


1・20法大包围デモへ!

2016年1月12日
No.353

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信



斎藤委員長の決意表明!

ともに三里塚闘争を闘う仲間のみなさん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。三里塚闘争は50周年を迎えつつあります。勝利へ向けて、今年もともに頑張りましょう!

昨年、全学連は安保国会決戦を闘い抜き、その発展をかけて京都大で「戦争協力阻止」の30年ぶりのバリケード・ストライキをやりました。しかしそれは、私たちが本来やるべき闘いからすれば、ほんの「始まり」にすぎません。

2016年は安倍政権を倒し、戦争政治を止めるために全国大学での反戦ストライキの実現に挑戦する決意です。去年の闘いで私たちがつかんだ重要なことは、「問われているのは私たちの側だ」ということです。

大恐慌が深まり、「戦争と貧困」は抜き差しならないものとなっています。市場・資源をめぐる戦争の火は、ウクライナ・中東・東アジアで燃え盛っています。特に朝鮮半島をめぐるのは、北朝鮮が「水爆の脅威」で帝国主義に対抗し、労働者民衆を分断する許しがたいことが行われました。この背景には、『作戦計画5015』と日米韓軍事同



盟の朝鮮侵略戦争策動があります。

12月28日の軍隊慰安婦合意に関する「日韓合意」もまた、「かつての戦争犯罪を反省する」と言いながら、「もう日韓関係は改善したから」と言って日米韓軍事同盟を強化するという内容にすぎません。

実際に韓国では、学生を先頭に少女像の撤去に反対して座り込み闘争が行われています。何より重要なのは、韓国の民主労総が1月8日、パククネ政権打倒のゼネラル・ストライキに立ち上がったことです。「戦争と貧困」の時代に私たちに

問われていることは、韓国の労働者・学生・市民に続き、日本で人々の怒りを解き放ち、闘う団結をつくることができるかどうかだと思います。

不屈の三里塚闘争が成田軍事空港の完成を阻み続けてきました。その偉大さは、一般的な意味での「実力闘争の重要性」をこえて、農地を武器とし「農民として生きることそのもの」を闘争にしたことだろうと思います。市東さんの闘いはまさしくこの闘いの見本です。市東さんの生き方こそ、「戦争と貧困」に立ち向かい、社会の根本的変革へとつながるものです。



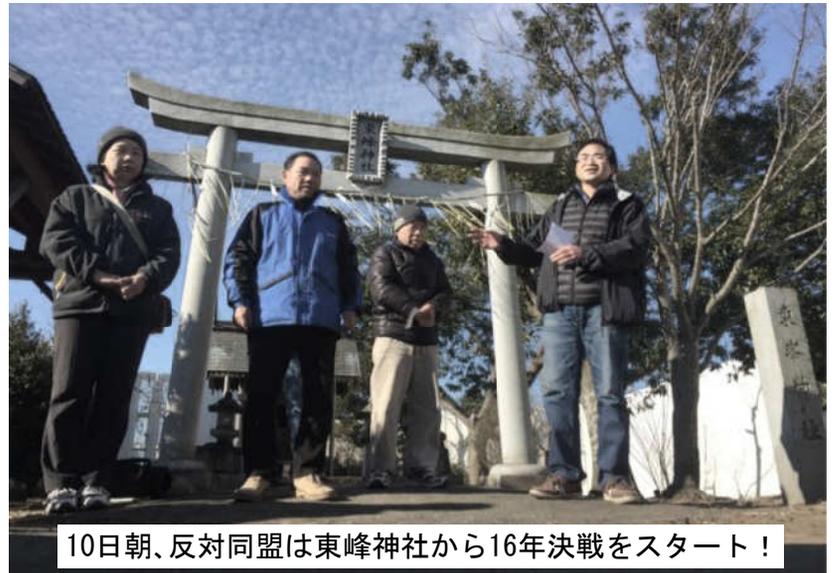
旗開きに先立って今年一発目のデモを貫徹！

原発と基地をつくったのも労働者です。逆に、労働者の闘いで基地や原発やすべてを止め、なくすことができます。労働者と農民が団結した時に、必ず革命が起きる！

全学連は大学からの闘いで動労千葉・動労水戸をはじめとする階級的労働運動と連帯し、ゼネストで情勢を根本的に変える闘いに挑戦します。その闘いを広げるために、街頭でもあらゆる闘いに取り組んでいきます。

改憲が焦点となる今年の7月参院選では、法大闘争弁護団長である鈴木たつお弁護士を推し、新しい労働者の政党的建设へ全学連も闘い抜く決意です。衆参ダブル選挙の場合には、私が全学連委員長として東京8区(杉並区)から立候補します！ 時代は私たちを待ってはくれません。闘うことでしか状況は変えられません。

全学連は社会を変えるために団結して闘う組織です。「力が足りない」ことを言い訳にはできません。社会の根本的な変革へ、ともに進みましょう！ 2016年、革命を起こしましょう！ ありがとうございました！



10日朝、反対同盟は東峰神社から16年決戦をスタート！



1・9 動労千葉旗開きで斎藤委員長が連帯アピール！

変える力はここにある！ 私たちが歴史を動かす！

3.11反原発福島行動'16

〈日時〉 3月11日(金) 13時～ ※12時開場 ※15時デモ出発

〈場所〉 郡山市 開成山・野外音楽堂

〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会

〈メール〉 3.11fukushimaaction@gmail.com



【当面する行動方針】

●1・20法大包囲デモ ～法大闘争10年！ 武田君処分撤回！～

1月20日(水) 12時半に市ヶ谷キャンパス集合→13時にデモ出発(13時半に終了予定)

【呼びかけ】 法政大学文化連盟／全学連

●武田雄飛丸君「無期停学」処分撤回裁判控訴審・第2回

1月20日(水) 14時半～ 東京高裁822号法廷にて

